

## 「平成25年度森林・林業白書」の作成方針（案）

### 1. 白書の構成

#### (1) 「平成25年度森林及び林業の動向」

##### (ア) トピックス

白書の冒頭で、平成25年度における森林・林業に関する特徴的な動きを抜粋して紹介・解説する。

##### (イ) 特集章

第Ⅰ章を特集章とし、特定のテーマについて詳細な分析等を行う。

##### (ウ) 通常章

第Ⅱ章以降は、「森林の整備・保全」、「林業と山村」、「木材需給と木材産業」、「国有林野の管理経営」、「東日本大震災からの復興」の章立てとし、森林・林業全般について現状・課題の分析等を行う。

#### (2) 「平成25年度に講じた森林及び林業施策」、「平成26年度に講じようとする森林及び林業施策」

現行の「森林・林業基本計画」（平成23年7月閣議決定）を踏まえた項目立てとする。

### 2. 特集章のテーマ

「平成25年度森林・林業白書」では、「森林の多面的機能と我が国の森林整備（仮称）」を特集章のテーマとする。

政府の「日本再興戦略」（平成25年6月閣議決定）において、多面的機能を適切かつ十分に発揮しつつ、林業の成長産業化を図る旨が打ち出されたところであり、その実現のためには、我が国の森林を適切に整備・保全することによって、森林資源の持続的利用を確保することが不可欠である。

また、近年は森林の地球温暖化防止機能が重視され、我が国も「京

都議定書」第1約束期間（平成19年～24年）において二酸化炭素の吸収源としての森林の整備等（森林吸収源対策）に取り組んできたところであり、今後とも積極的に推進することとしている。

一方、我が国の森林については、これまでの先人の努力等により量的には充実し、資源として本格的に利用可能な時期を迎えつつあるものの、間伐等が十分に実施されていない箇所や伐採後の再造林が行われていない箇所も見られるなど、森林の適切な整備が行われず、森林の有する多面的機能への影響が懸念されている面もある。

以上を踏まえ、特集章では、我が国における森林整備（植栽、保育、間伐等）について、これまでの取組を振り返りながら、森林整備が森林の多面的機能（再生可能な資源である木材の供給、地球温暖化の防止等を含む。）の発揮に果たす役割を整理し、その意義や今後の課題等を記述する。

### 3. 今後の予定

今回を含め計4回の施策部会で検討を重ねていただき、林政審議会での諮問・答申を経て、来年4月下旬の閣議決定・公表を目指す。

（別添）

（以上）

(別添)

## 「平成25年度森林・林業白書」のスケジュール(案)

- 平成25年9月11日 第1回施策部会
- ・作成方針(案)の検討
- 11月 第2回施策部会
- ・平成25年度森林及び林業の動向(構成と内容(案))
- 平成26年2月 第3回施策部会
- ・平成25年度森林及び林業の動向(1次案)
  - ・平成26年度森林及び林業施策(構成(案))
- 3月 第4回施策部会
- ・平成25年度森林及び林業の動向(2次案)
  - ・平成26年度森林及び林業施策(案)
- 3月 林政審議会
- ・平成25年度森林及び林業の動向(案)
  - ・平成26年度森林及び林業施策(案)
- (諮問・答申)
- 4月下旬 閣議決定・国会提出・公表

◇森林・林業基本法（昭和三十九年法律第百六十一号）

（森林及び林業の動向に関する年次報告等）

第十条 政府は、毎年、国会に、森林及び林業の動向並びに政府が森林及び林業に関して講じた施策に関する報告をしなければならない。

2 政府は、毎年、前項の報告に係る森林及び林業の動向を考慮して講じようとする施策を明らかにした文書を作成し、これを国会に提出しなければならない。

3 政府は、前項の講じようとする施策を明らかにした文書を作成するには、林政審議会の意見を聴かなければならない。

## これまでの森林・林業白書（林業白書）の特集について

年度	テーマ名
S 4 7	国民生活と森林・林業、国有林野事業の課題
4 8	森林資源をめぐる課題
4 9	林業の発展と山村地域の課題
5 0	林業の発展と林家の課題
5 1	林業の地域的発展をめぐる課題
5 2	木材需給と林業発展の課題
5 3	林業の発展と森林資源の整備をめぐる課題
5 4	地域林業の担い手育成をめぐる課題
5 5	木材需給構造の変化と流通加工部門の対応
5 6	林業経営の現状と林業発展の課題
5 7	森林管理の現状と緑資源確保の確保
5 8	林政の推進と国有林野
5 9	国産材時代への挑戦
6 0	森林資源整備の新たな展開を目指して
6 1	試練にたつ日本林業とその活力回復に向けて
6 2	新たな林業技術体系の構築
6 3	豊かな国民生活のための森林づくり
H 1	国民のニーズにこたえる木材の供給と国内森林資源の有効活用
2	森林管理とその担い手のあり方
3	森林の管理と山村の活性化
4	地球環境を守る森林・林業
5	森林と木の時代を目指して －森林・林業、木材産業の30年の回顧と展望－
6	森林文化の新たな展開を目指して
7	林業、木材産業の活性化に向けて
8	木材の消費・流通構造と国産材供給の課題
9	国有林野事業の抜本的改革
1 0	木材の利用推進と森林の適切な整備 －木材を軸とした循環型社会の構築に向けて－
1 1	世紀を超えた森林整備の推進 －安全な国土と豊かなくらしの実現に向けて－
1 2	これまでの林政の推移と新たな基本政策の方向
1 3	森林と国民との新たな関係の創造に向けて
1 4	世界の森林の動向と我が国の森林整備の方向
1 5	新たな「木の時代」を目指して
1 6	次世代へと森林を活かし続けるために
1 7	国民全体で支える森林
1 8	健全な森林を育てる力強い林業・木材産業を目指して
1 9	林業の新たな挑戦
2 0	低炭素社会を創る森林
2 1	林業再生に向けた生産性向上の取組
2 2	木材の需要拡大－新たな「木の文化」を目指して－
2 3	東日本大震災からの復旧・復興に向けて
2 4	森林・林業の再生と国有林

注：特集は昭和47年度から掲載。